

令和6年度 当センター安全標語

『このくらいと 思う過信が 事故まねく』

重篤事故連続無事故記録
3,846日

地区別在籍会員数 (2024年5月末現在)

	男性	女性	合計	女性比(%)
佐倉・和田地区	174	90	264	34.1%
志津北地区	134	57	191	29.8%
志津南地区	125	58	183	31.7%
臼井・千代田地区	160	47	207	22.7%
根郷・弥富地区	120	62	182	34.1%
合計	713	314	1,027	30.6%

令和6年6月・7月入会説明会 (9時30分～)

月/日	曜日	開催場所
6月 4日	火	センターワークプラザ
6月 7日	金	志津市民プラザ
6月13日	木	志津市民プラザ
6月20日	木	センターワークプラザ(女性専用)
6月21日	金	ミレニアムセンター佐倉
7月 9日	火	センターワークプラザ
7月12日	金	志津市民プラザ
7月18日	木	志津市民プラザ
7月23日	火	ミレニアムセンター佐倉

残材処理業者6月～7月 休業日のお知らせ

北総フォレスト ☎ 0476-80-5211 印西市若戸3565-1

日曜日と国民の祝日は休業日です。
受付時間 8:00～12:00、13:00～17:00

佐倉環境センター(佐倉エコ・プラント) ☎ 043-498-1921 佐倉市大作2-2-1

日曜日と国民の祝日及び第2土曜日(6月8日、7月13日)は休業日です。受付時間 8:00～12:00、13:00～17:00

PLANTSPLUS(プランツプラス) ☎ 043-308-4105 千葉市若葉区小間子町1-48

日曜日と国民の祝日は休業日です。
受付時間 8:00～16:30
(お昼時間は各自で荷下ろしをお願いします。)

白鳥林業 ☎ 090-3219-6809 印西市武西緑作1086

日曜日が休業日です。
受付時間 8:30～12:00、13:00～17:00

2024年6月 主な会議体

6月 3日(月) 広報誌編集グループ会議	13:30～
6月 4日(火) 入会説明会(センターワークプラザ)	9:30～
6月 6日(木) 定時総会(中央公民館)	13:00～
6月 7日(金) 入会説明会(志津市民プラザ)	9:30～
6月10日(月) 植木職養成講座	9:00～
6月13日(木) 入会説明会(志津市民プラザ)	9:30～
植木職養成講座	9:00～
6月18日(火) 就業開拓委員会	9:30～
理事会	13:30～
6月19日(水) ヘルパー研修会	13:30～
6月20日(木) 女性専用入会説明会(センターワークプラザ)	9:30～
会員互助会幹事会	13:30～
6月21日(金) 入会説明会(ミレニアムセンター佐倉)	9:30～
6月25日(火) 就業相談会	9:30～
新規事業分科会	13:30～
広報誌編集グループ会議	13:30～
6月28日(金) 新入会員研修会	13:30～

配分金
支払日案内

2024年6月度→支払日:7月16日(火)
2024年7月度→支払日:8月15日(木)
2024年8月度→支払日:9月17日(火)

事故報告

2024年5月 / 傷害3 賠償4
傷害3 ・荷下ろし中に右手と背中に違和感がはしり、痛みが発生した。 ・剪定作業中に足場にしていたカーポートから落下して左脇を打撲した。 ・パレットの整理中に安全靴が挟まり転倒し、脇を打撲した。
賠償4 ・草刈り作業中に飛石が発生し、お客様の窓ガラスを破損した。 ・草刈り作業中に飛石が発生し、市役所の窓ガラスを破損した。 ・剪定作業中に足場にしていたカーポートのプラスチックの屋根が壊れた。 ・お客様宅の車庫に作業車輛を駐車しようとした時にシャッター一接触し一部を破損した。

<夏休み>

8/13(火)～8/15(木)の3日間
8/12(月)が振替休日のため6連休となります。

緊急連絡先

事務局長 尾形 和行 080-8873-8727

佐倉SC

事務局だより

発行 令和6年6月1日

No.279



左のQRコードを読み取ると
(公社)佐倉市シルバー
人材センターのホームページ
が開きます。

「定時総会は無事終了しました！」

会長 田中 豊嗣

入梅まじかの6月6日、佐倉市立中央公民館にて「令和6年度定時総会」を無事に終了する事が出来ました。出席して頂いた皆さまをはじめ、多数の回答書を頂き報告事項及び決議事項は問題無く承認及び可決されました。これも偏に皆さまのご理解とご協力のおかげです。定時総会が無事に終わりました事を報告させて頂き、皆さまに心より感謝申し上げます。定時総会における私の挨拶を掲載させて頂きます。

改めまして…皆さんこんにちは！
会長の田中です。

定時総会の開会にあたり、一言ご挨拶申し上げます。本日は、ご多用中、会員の皆さまにご出席を賜り、誠に有難うございます。

又、本日は、ご来賓として西田市長、敷根市議会議長、山本福祉部長にご臨席を頂いております。皆さま、ご公務で大変お忙しい中、ご臨席賜り、深く感謝申し上げます。

さて、この1年を振り返ってみますと…3年余りの新型コロナも概ね収束して、社会経済活動は少しずつ回復傾向に思いましたが、物価高騰等により「新型コロナ」前の状況には戻りませんでした。

こうした中においても当センターは、会員拡大・就業開拓・広報活動を基本方針として理事会を中心に活動してまいりましたが、当センターに於いても契約金額や会員拡大等にマイナスの影響が出ました。詳細については、後程ご報告させて頂きます。

さらに、昨年10月より「インボイス制度」が導入され、当センターは事務費率を改定しましたが、消費税増加分のすべてを補う事は出来ませんでした。

しかし一方で、昨年度は久しぶりにイベントや研修を再開する事が出来ました。

コロナ禍では、会員の皆さま同士のコミュニケーションが取れず、ご苦労をされた事とお察しいたします。

4年振りに開催した「シルバーフェスタ」は、開催経験者が少なく準備に苦労しましたが、当日は会員の皆さんや地域の市民の皆さまに多数参加して頂き、久しぶりに笑顔と笑い声が溢れて、コロナ前に戻った気分でした。「人と人の触れ合い」の大切さを感じた次第です。

さて、「新型コロナ」は終息はしていませんが、やっと普通の生活にまた日本の経済も戻りつつある令和6年度が始まりました。

今年度の事業計画は、議案書に掲載しておりますので、ご一読頂いた事と思います。

今年度の新しい課題は、10月から導入予定の「フリーランス新法」の施行です。この新法は当センターの請負事業者に適用され、従来のセンターと発注者との契約ではなく、会員と発注者の契約となり、当センターは両社の橋渡しの役割を担うものです。

形としては、会員・発注者・センターとの三者による契約ですが、会員の皆さんが契約にあたり

何かをするという事は有りませんのでご安心下さい。

今後、プロジェクトチームを立ち上げ、対応策を検討しますので、皆さんには事務局だよりでお知らせ致します。

次に大きな課題は、「会員の高齢化対策」です。高齢化が進み、当センターの会員の平均年齢も75歳となりました。

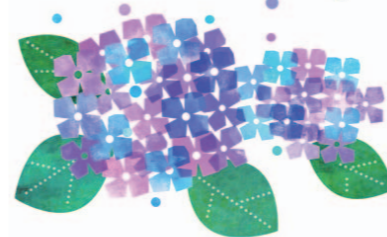
人生100年時代において、働き続ける事がひいては健康を維持できる…その為には年齢に関係なく働ける環境を整える必要が有ります。

「軽易な就業」を開拓して、また「人と人の触れ合い」が出来る「高齢者の居場所」となるようなセンターを目指します。

シルバー人材センターを取り巻く環境は一層厳しくなっておりますが、今後とも会員の皆さまの安全就業を最優先に、生きがいを持って就労して頂き、地域社会の活性化に寄与する事を目指してまいります。

最後になりましたが、本日の定時総会にあたり、多数の会員の皆さまから書面での議決にご協力を頂きましたことをこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。

結びに、当センターの更なる発展に、会員の皆さま方のご理解とご支援をお願いするとともに、ご来賓の皆さま方の益々のご繁栄とご健康をお祈り申し上げ「定時総会」のご挨拶とさせて頂きます。



貢献寿命(超長寿社会の新たな指標)について

「人生100年時代」と言われ健康で長生きすることが目標となっています。

平均寿命が延びてきたことから、日常的な介護や医療を必要としない「健康寿命」が大切だと言われています。

そのためには、「三食しっかりとバランスの良い食事をする」「ウォーキング等の適度な運動をする」そして「趣味・ボランティアなどの社会参加



をする」が必要と言われております。

これらは皆さん既にご存じのことと思います。

ところで、先日新聞に「貢献寿命」という聞きなれない言葉

が掲載してありましたのでご紹介いたします。

これは、ニッセイ基礎研究所の前田展弘上席研究員が、超長寿社会の新たな指標として提唱していることで、「一人一人が役割を持って社会とつながり、誰かのためになっていると感じていられる期間」を指すということです。

ボランティアや、孫の世話あるいは寄付等、誰かに寄り添う「貢献」の在り方はいろいろあると思いますが、「貢献寿命を延ばすことが、精神的な健康や幸福感につながる」ということだそうです。

この貢献寿命を延ばすためには、もちろん健康寿命を延ばさなければなりません。

シルバーは、「地域に密着した就業や活動を通じて社会参加をし、地域社会に貢献する組織」です。

シルバーでの就業やボランティア等の活動を通じて、社会に貢献し大いに精神的な健康や幸福感を享受しようではありませんか。

副会長 新保 暉

地区研修会に参加して



5月に開催された地区研修会は地区長の挨拶から始まり、その後に「外部講師による講演」約45分程度、研修テーマは地区で検討し、シルバー会員が元気に過ごすために必要な内容の講演が中心でした。地区幹事は講師の手配等ご苦労されたのではないかと感じました。

講師もそれぞれ話し方が上手で、参加者も飽きずに有意義な時間を明るく楽しく過ごしていました。



その後、懇親会では、幹事の趣向を凝らしたゲーム(ビンゴゲーム、抽選会等)で、最高に盛り上がり、質疑では普段聞けない「忌憚りの無い意見」を聞くことができました。



全体を通して、参加者の元気で明るい笑顔や楽しそうに話し合っている様子が拝見出来、大変嬉しく感じました。

地区研修会を通じて、各地区組織の活性化や交流が継続され、さらに多くの会員が参加して頂けることを願っています。

事務局長 尾形 和行

植木職養成特別講習における実習の一日



植|木|職

第33期植木職養成特別講習は受講生10名で2月にスタートしました。9月まで続くこの講習、講義と実習がありますが、ここでは実習日の様子を紹介したいと思います。

軽トラ2台に三脚を積み込み、南京縛りで荷台に固定。ロープの掛け方はどんどん進化しています。さらに剪定や掃除に必要なものを積み込み荷造り完了。年齢相応に硬くなった身体をラジオ体操でほぐし、安全標語を唱和したらいざ出発です。

実習場所に到着後、荷下ろしを済ませ、服装を整え、樹木の特徴や作業について説明を受けます。全員真剣なまなざしで一語一語に耳を傾けます。そしていよいよ作業開始。シートで周囲の養生をする者、三脚を設置する者、木に登り始める者、剪定鋏を動かし始める者、しばらく沈黙が続きます。頃合いを図り高橋講師がチェックを入れます。一人一人に対して的確な評価とアドバイスが与えられます。懸命な作業の後、自分が取り組んだ樹

木を見て、思った以上の出来栄に満足してる表情も見られます。

休憩や昼休みには、身の上話から国際情勢まで、幅広い話題で盛り上がります。もちろん植木職の現状や剪定道具等についての情報交換も欠かせません。お互いを知ることで講習生同士のつながりが強さを増しています。

シルバーに帰り、使った機材の手入れをし、片付けを終えるまでが実習です。精神的にも肉体的にも疲れてますが、お互いをいたわりながらてきぱきと作業を進めます。ミーティングの最後にかける「ご安全に」の力強い声に、実習を終えた満足感と帰宅するまでの仲間の無事を願うやさしさを感じます。

講師: 松橋 和彦

6月度入会者 (5月度入会受付⇒6月会員登録)

No	会員番号	会員氏名	所属地域	
1		白井・千代田地区12班		1名
2		志津北地区2班		2名
3		志津北地区7班		1名
4		志津南地区19班		1名
5		根郷・弥富地区6班		1名
6		根郷・弥富地区12班		1名
計				7名

5月度退会者一覧

No	会員番号	会員氏名	所属地域	
1		佐倉・和田地区5班		2名
2		佐倉・和田地区8班		1名
3		佐倉・和田地区13班		1名
4		志津北地区2班		1名
5		志津北地区3班		3名
6		志津北地区6班		2名
7		志津南地区15班		1名
8		志津南地区21班		1名
9		白井・千代田地区3班		1名
10		白井・千代田地区13班		1名
11		根郷・弥富地区6班		1名
計				15名

Smile to Smile (会員専用ページ)

シルバー事務局に、会員No・お名前を連絡して下さい

登録のための「ログインID・仮パスワード」通知書を郵送しますので、ご自身でご登録をお願いします。(設定したパスワードは大切に保管して下さい)

会員専用ページに
登録しましょう!

令和6年5月末現在の登録者数 **382**人